

# 研究拠点形成費補助金「21世紀COEプログラム」ヒアリング実施要領

## 1. 目的

研究拠点形成費補助金による「21世紀COEプログラム」の研究教育拠点を選定するため、分分野審査・評価部会の各部会（平成15年度は、医学系部会、数学・物理学・地球科学部会、機械・土木・建築・その他工学部会、社会科学部会、学際・複合・新領域部会）において、「将来構想等調書」、「拠点形成計画調書」、「研究教育活動調書」の内容等について、当該申請した学長等及び拠点リーダーに対しヒアリングを行う。

## 2. ヒアリングの進め方

### (1) 時間の配分

学長等からの将来構想等の内容について説明	20分	} 35分
拠点リーダーからの事業計画の内容について説明		
質疑応答	10分	
まとめ	5分	

時間の配分は、一応の目安であり、場合によっては説明時間の短縮をお願い致しますので、あらかじめご了承ください。

### (2) 説明者

将来構想等の内容説明は、大学の将来構想等について責任をもって説明できる者（学長又は副学長等）とする。

拠点形成計画の説明は、拠点リーダーとする。

出席者は、拠点形成計画調書毎に学長等、拠点リーダーを含め4名以内とする。

### (3) 説明資料

「将来構想等調書」、「拠点形成計画調書」及び「研究教育活動調書」をもとに説明することとするが、別途、図表等の資料を用いる場合は、必要最小限のものとする。

### (4) 説明事項等

## 3. ヒアリング出席者の注意事項

(1) ヒアリング説明者は、当該申請ヒアリング開始時間15分前にヒアリング会場前に参集願いたいこと。

(2) 説明時間が限られているため、説明はできるだけ簡潔に行うこと。

(3) ヒアリング会場には、OHP、液晶プロジェクター、パソコン(Windows)及び接続ケーブル(D-sub 15ピンケーブル)を用意してあるので、説明時に利用できること。

なお、液晶プロジェクターの使用に際しては、設定等の準備を説明時間の中で行うこととなりますので、当該説明に要する時間が制約されます。

(4) ヒアリング時に使用する追加説明資料がある場合は、ヒアリング当日に3.0部(学際分野のみ3.5部)(整理の都合上A4判サイズとする)を用意すること。

(5) ヒアリング内容の録音は、禁止します。

## 4. ヒアリングに係る事務担当

日本学術振興会 研究事業部 研究体制支援室

〒102-8471

東京都千代田区一番町6番地

TEL: 03-3263-1758

FAX: 03-3237-8015